

2017年8月9日

2017 SUPER GT第5戦富士

Team TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA

痛恨のペナルティで最後尾から巻き返しの19位フィニッシュ



< TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA >



<Team TAISAN SARD ピットクルー>

8月6日(日) SUPER GT第5戦「FUJI GT 300km RACE」の決勝が行われ、福島の復興を応援する熱い想いを込め「FUKUSHIMA」をボディに記してGT300クラスに参加したTeam TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA。Q1今季初突破(10位)、Q2のタイムで予選13位と今季最高位からスタート。気負いすぎたか痛恨のフライングスタートによるペナルティで最後尾となる29位にまで落ちるも、怒濤の追い上げを見せた山田真之亮選手/ジェイク・パーソンズ選手のコンビが、巻き返しの19位フィニッシュを果たした。

5日(土)に行われた公式練習走行では24番手と出遅れたが、インターバルでのセット変更が幸を奏して公式予選Q1で山田選手が今季初突破となる10位に。僅差のQ2はパーソンズ選手が惜しくも13位となったが今季最高予選順位からのスタートで、決勝での走りが期待された。

6日(日)決勝スタート時、曇天であったが非常に蒸し暑さを感じるコンディション。今回はパーソンズ選手がスタートを担当。初めてのスタートドライバーに気負いすぎたのか、痛恨のフライングによるペナルティで最後尾となる29位にまで序盤に順位を失ってしまう。挽回を期するパーソンズ選手は次第に順位を上げて30周を終えてピットイン。交代した山田選手が上位と変わらないペースで更に追い上げを見せ、見事に巻き返しの19位フィニッシュを果たした。Team TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD R8 FUKUSHIMAは、惜しくもポイント獲得こそならなかったが、公式予選と決勝中の好ペースで速さを見せ、次戦シリーズ唯一の1000kmの長丁場となる第6戦鈴鹿での上位フィニッシュに期待がかかる内容のレースとなった。

■Team TAISAN SARD : SUPER GT第5戦富士 (GT300クラス) 結果

- 車両名 : TAISAN SARD R8 FUKUSHIMA ゼッケンNo.26
 ドライバー : 山田 真之亮 (1992年8月29日生: 24歳)、ジェイク・パーソンズ (1994年12月26日生: 22歳)
- 決勝 : 19位 (60周: 1:45'03.321、ベスト1分41秒155 / DRY: パーソンズ)
 公式予選 : 13位 (Q2: 1分39秒102 / DRY: パーソンズ、ベストはQ1 (10位): 1分38秒728 / DRY: 山田)

■情報参照先

- サード公式ウェブサイト : <http://www.sard.co.jp>
 ●SUPER GT公式サイト : <http://supergt.net/jp/>

- 本件に関するお問い合わせ先: サード広報担当: 宮本 e-mail: media@sard.co.jp